環境報告書2021

Environmental Report 2021







昨年来、新型コロナウイルス感染症の蔓延により経済活動が停滞し、日本だけでなく世界中が大きなダメージを受けました。先行きの情勢が不透明な中、今年、当社は創立50周年を迎えます。これまでの会社の軌跡を振り返るとともに、当社が向かうべき中長期ビジョンを掲げて、新たな一歩を踏み出していく重要な年となります。

産業廃棄物処理事業、環境エンジニアリング事業、環境修復事業において、グループ企業のひめゆり総業 株式会社と共に、引き続き社会から必要とされる存在になれるよう、取り組みを進めてまいります。

我々を取り巻く環境は、ウィズコロナの新しい働き方の定着、デジタル技術をベースとする事業活動、ならびに脱炭素・循環型社会の構築という大きな流れが企業価値を高める前提となってきています。当社はこの変革の機会に市場やお客様の求める価値の変化を的確に捉え、既存事業強化と周辺事業拡大に挑戦し続けていきます。

当社の事業運営基盤の根幹は、紛れもなく「安全」です。「安全はすべてに優先する」の方針のもと、SDGs を視野に入れたCSR経営を推進していきます。日々の活動において安全、環境、品質の質的向上を継続的に取り組み、それらをご提供することで、お客様や地域の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様から、より一層のご信頼をいただける会社となることを目指してまいります。



企 業 理 念

- 1. 人と社会そして地球環境との調和を大切にする会社をめざして、たゆまぬ努力を続けます。
- 2. 安全なサービスと商品を提供し、住みよい豊かな社会づくりに貢献します。
- 3. 地域に根ざした会社として、地域と共に発展し続けます。
- 4. 法令および社会的規範を遵守し、オープンな企業活動を通じて、社会から信頼される誠実な企業市民をめざします。
- 5. 社員一人一人が互いの人格、個性を尊重し、創造力とチームワークを最大限に高め、魅力あふれる企業風土をつくります。
- 6. 時代の流れを先取りした技術の研究と開発に、情熱を持って取り組みます。

マネジメントシステム基本方針

考え方/目標/目的

法令・規制・自主基準を順守し、マネジメントシステムによる品質・環境・労働安全衛生に関わる諸活動を通じ、地域および事業を取り巻くステークホルダーの信頼を深め、企業価値の向上に努める。

活動方針

- 提供する製品・サービスの品質を向上させ、顧客満 足度アップを目指す。
- 環境事業の経験を活かし、環境保護に努める。
- 安全衛生管理方針に基づき、安心安全で快適な職場づくりを行う。

特に墜落・転落、転倒、重機災害の防止に努める。

2020年4月1日改定

目次 事業の概要 リサイクルへの取り組み 16 事業活動に係る環境配慮 5 低濃度PCB廃棄物無害化処理 18 19 環境配慮経営の経済的側面 6 W.I.Lセンター 20 環境に関する規制等の遵守状況 環境エンジニアリング事業 廃棄物処理業における 安全文化の構築 22 24 インプットおよびアウトプットの状況 8 安全衛生活動 28 ウェステックいわき 10 功績を讃えて 30 ウェステックかながわ 12 さまざまな取り組み 各種排出物の測定・分析値等(いわき)(かながわ) 14 沿革・お問い合わせ先 36

環境報告書

本報告書は、2020年度の当社のレスポンシブル・ケア(RC)活動をはじめとする様々な取り組みについてご紹介しています。

- 参考にしたガイドライン 『環境報告書ガイドライン2012年度版』 『環境報告書の記載事項等の手引き(第3版)』…以上、環境省
- 対象期間 2020年4月1日~2021年3月31日 一部に2021年度内および今後の予定を含みます。
- **対象範囲** 全部署
- 免責事項 本報告書には、発行時点における計画または将来予測が含まれています。この 将来予測については諸条件の変化により異なったものとなる可能性があります。また、記載の表やグラフの数値は算出方法の見直し等により、一部過年度 データを修正している項目及び端数処理により合計に誤差が発生している項目 があります。みなさまにはご了解いただきますようお願いいたします。

クレハグループ レスポンシブル・ケア方針

- 1 国際規則や法令を守ります
- 2 地球環境に配慮し、安全な操業をします
- 3 安全な製品を社会に提供します
- △ 環境・安全の情報を管理し、役立てます
- う 社会とのより良い関係を築きます

■クレハグループRC協議会構成図



レスポンシブル・ケア(RC)とは…

化学物質を製造または取り扱う事業者が自己決定・自己責任の原則に基づき、化学物質の開発から、製造、流通、使用、最終消費を経て廃棄・リサイクルに至る全ライフサイクルにわたって「環境・安全・健康」を確保する改善活動を継続的に行い、社会との対話・コミュニケーションを行うことです。

クレハグループは1995年にRC活動の実施を社会に対して宣言しました。

当社のSDGs*への取り組みも紹介します。

SUSTAINABLE GOALS DEVELOPMENT



^{*}SDGs(持続可能な開発目標)とは

2015年9月に国連本部において採択された2030年まで続く国際目標です。世界経済危機・自然災害・環境・難民・貧困などのグローバルな問題の対処に向けた17の目標と169項目のターゲットに全世界が取り組むことによって「誰も取り残されない」世界を実現しようというものです。

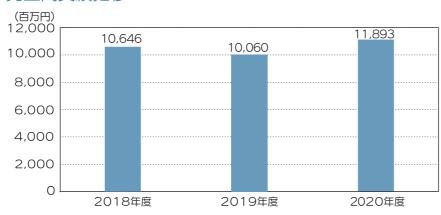
事業活動に係る環境配慮

会社概要

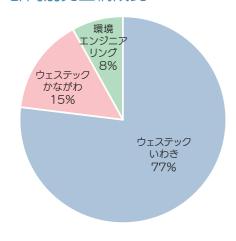
商号	株式会社クレハ環境
本社所在地	〒974-8232 福島県いわき市錦町四反田30番地
主な事業所	本社、ウェステックいわき、ウェステックかながわ
設 立	1971年12月1日
資 本 金	2億4,000万円
従 業 員 数	401名(2021年3月末)

事業概要

売上高実績推移



部門別売上構成比(2020年度)





当社が営む産業廃棄物処理業は、医 療体制や経済活動を支える『国民の生 活維持に不可欠なサービス』として位 置づけられています。当社は環境負荷 低減技術を駆使し、これからも社会的 使命を果たしてまいります。

管理本部 副本部長 白旗 保光

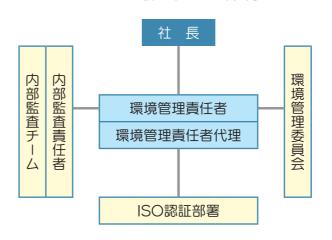
環境マネジメントシステム(ISO14001)の運用状況

環境管理委員会を、環境活動の進捗把握を目的として1か月に1回開催しました。

ISO14001の環境目標と結果

環境目標	目標値	結果	説明
社内及び社外 (主に会社周辺) の環境美化・ 環境保護に努める。	地域美化活動の実施 (年9回以上)	一部未達	新型コロナウイルス感染拡大の影響を強く受け、8 回の実施に留まり、一部未達となりました。
収集運搬における廃棄物漏洩の発生件数 ゼロを目指す。	O件	未達	お客様構内での引取作業の際に、当社起因の廃棄物 漏洩を1件発生させてしまいました。
〈ウェステックいわき〉 環境苦情件数ゼロ件 環境苦情に関する取り組みを継続する。	O件	未達	定修工事において、当社起因の騒音苦情を1件発生 させてしまいました。
〈ウェステックかながわ〉 環境苦情件数ゼロ件 環境苦情に関する取り組みを継続する。	O件	達成	処理施設(煙突内部等)の定期的な点検や清掃に加 え、廃棄物の在庫量の適切な管理により、目標を達 成しました。
〈環境エンジニアリング〉 外部工事における環境事故ゼロ	O件	達成	「環境影響配慮チェックシート」を活用した現地工事の遂行により、74件の外部工事遂行に対し、目標を達成しました。

ISO14001の取り組みの体制



環境報告の信頼性に係る内部統制

当社では、認証範囲のすべての部署で、年に1回、ISO14001内部監査を実施しています。また、外部機関による審査は2021年1月に実施しました。

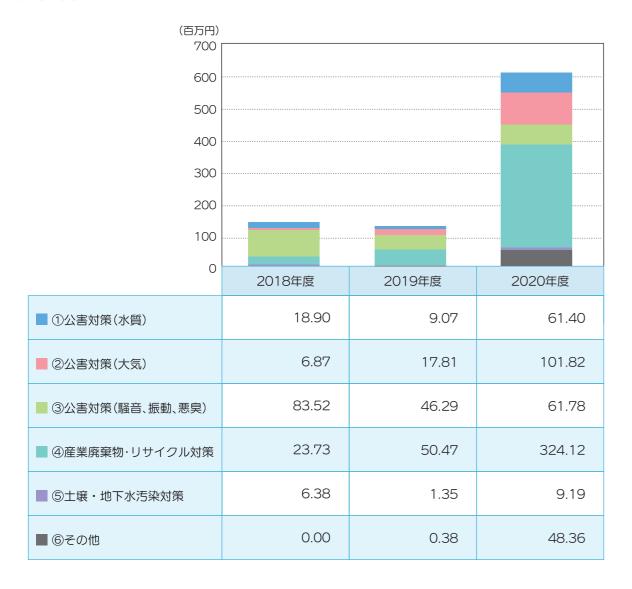
環境配慮経営の経済的側面

環境対策投資金額

2020年度の環境対策として、対前年度比4.8倍となる大規模な設備投資を実施しました。

2018年度から①、②、③の「公害対策(水質、大気、騒音・振動・悪臭)」を継続する中、2020年度は特に「②公害対策(大気)」に配慮した対応として、いわき・かながわともに焼却処理で発生する燃え殻やばいじんの移送プロセスに係る設備更新を行いました。また、「④産業廃棄物・リサイクル対策」として、2020年3月に新たな環境大臣認定を取得した10%濃度までの低濃度PCB処理対応に係る設備投資を行い、お客様のニーズにお応えできる廃棄物処理体制を構築すると同時に、環境への配慮をより一層強化しました。

環境対策投資金額



環境に関する規制等の遵守状況

環境に関する法令・規制等の遵守状況

当社はマネジメントシステム基本方針に「法令・規制・自主基準の遵守」を掲げています。法令等の遵守のために、当社は国際規格ISO14O01を活用し、法令・規制等の登録、遵守状況の評価を実施しています。評価の結果、2020年度も遵守状態を維持していることを確認しています。

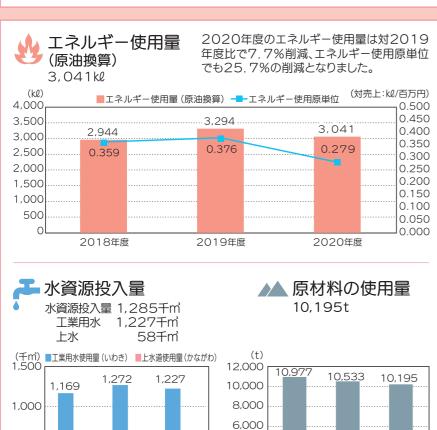
主な環境に関する法令・規制一覧

No	法律等の名称	内容等
	大気汚染防止法	大気汚染、水質汚濁の防止対策関連
	水質汚濁防止法	大気汚染、水質汚濁に係る測定、調査、 届出関連
1	ダイオキシン類対策特別措置法 化学物質排出把握管理促進法	悪臭の防止対策関連
	福島県、神奈川県、いわき市、川崎市環境関連条例 公害防止協定(いわき市)	悪臭物質、産業廃棄物に係る測定、 調査、届出関連
	公舎的正励た(いりさけ)	振動騒音等の防止対策関連
		廃棄物処理施設の維持管理基準関連
		産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の 保管基準関連
2 廃棄物(食物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物、特別管理産業廃棄物の 収集運搬業許可基準関連
		産業廃棄物管理票交付等状況報告関連
		産業廃棄物処理施設の行政による定期 検査関連
3	金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令	燃え殻、脱水汚泥に係る埋立処分に係 る判定基準関連
4	地球温暖化対策の推進に関する法律	温室効果ガス算定排出量の報告
5	消防法	危険物貯蔵所等の行政立入検査関連
6	エネルギーの使用の合理化に関する法律	特定事業者のエネルギー使用量の定期 報告義務関連
7	水銀廃棄物のガイドライン	水銀廃棄物の環境上適正な処理関連
8	低濃度PCB廃棄物収集・運搬ガイドライン、低濃度 PCBの処理に関するガイドライン	低濃度PCB廃棄物収集運搬、処理の 基準関連
9	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	フロン類の破壊量報告関連

廃棄物処理業におけるインプット およびアウトプットの状況

インプット





4,000

2,000

2018年度 2019年度 2020年度

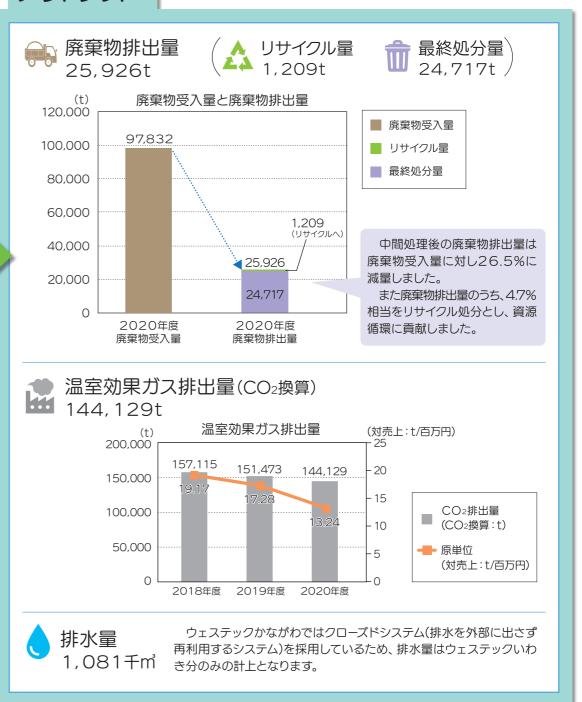
廃棄物処理



ウェステックいわき



アウトプット





ウェステック事業部は、お客様から委託された廃棄物を、いわき・かながわそれ ぞれの処理施設の特性を生かし、持続可能な適正処理を進めることで、環境負荷の 低減に努めてまいります。

さらに、新型コロナ禍の中でも、医療系廃棄物を安定的に処理することで社会に 貢献してまいります。

ウェステック事業部 副事業部長 小島 英樹

8

500

2018年度 2019年度 2020年度

ウェステックいわき













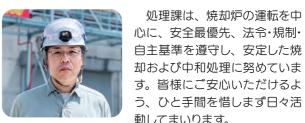
ウェステックいわきの7・8号焼却炉では、 塩素・シリコン類を含む汚泥、廃プラスチック、 廃酸、廃アルカリ及び医療系廃棄物を中心に各 種廃棄物を焼却処理しています。



7号焼却炉

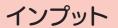


8号焼却炉



動してまいります。

ウェステック事業部 いわき処理部 処理課長 小林 茂樹



廃棄物受入量 60,910t

焼却処理対象物 →焼却処理施設へ

その他

→その他の処理施設へ

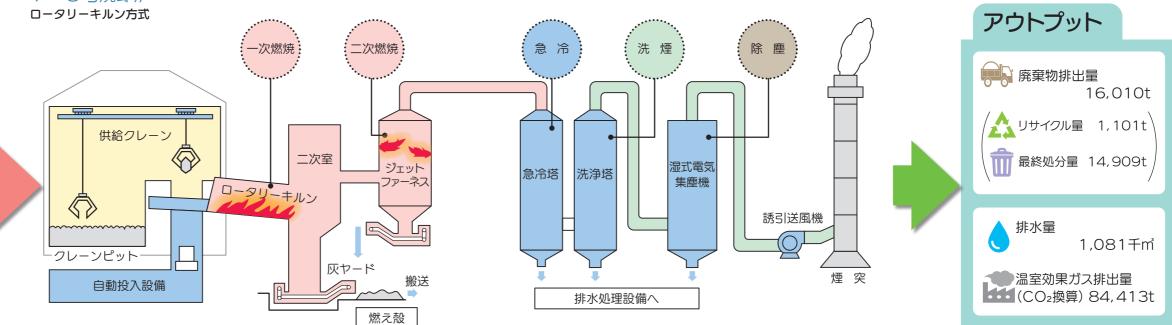


エネルギー使用量

二 水資源投入量 1,227 fm (排ガス処理に使用)

▲▲ 購入原材料 8,181t

7・8号焼却炉



7号焼却炉

汚泥の焼却施設 182㎡/日 廃油の焼却施設 110m³/日 廃プラスチック類の焼却施設 104t/日 シアン化合物の分解施設 202㎡/日 産業廃棄物の焼却施設 238t/日

8号焼却炉

汚泥の焼却施設 182㎡/日 廃油の焼却施設 118㎡/日 廃プラスチック類の焼却施設 104t/日 シアン化合物の分解施設 266㎡/日 産業廃棄物の焼却施設 238t/日



受付建屋



ウェステックかながわ













ウェステックかながわでは、産業廃棄物 を焼却処理するとともに、排熱を有効に利 用して発電しています。

熱量や性状が多種多様な廃棄物からより 多くの電力を供給できるよう、運転ノウハ ウを駆使して、化石燃料の利用が少しでも 削減されるよう努力しております。



2020年度より、ウェステックかなが わでは大規模改修工事を行い、施設の 安全と安定稼働を目指しております。働 く仲間の安全安心と、お客様からの信 頼を得るために日々精進してまいりま

ウェステック事業部 副事業部長付 市川勇治



煙突

ばいじん

インプット

廃棄物受入量 36,922t 焼却処理対象物

→焼却処理施設へ

その他

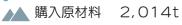
→その他の処理施設へ



エネルギー使用量 (原油換算) 391kl



水資源投入量 581m

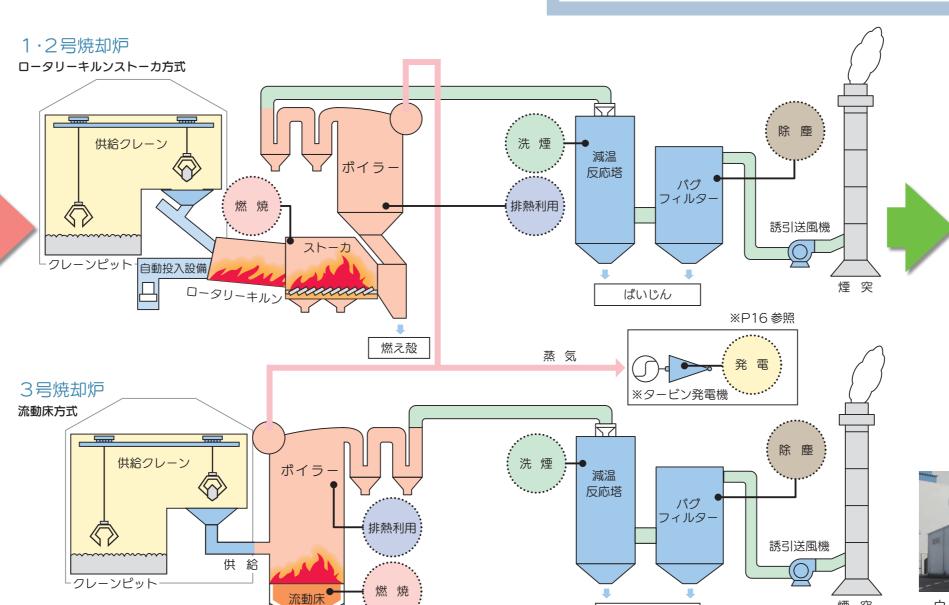


1・2号焼却炉計

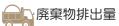
混合焼却 140t/日 汚泥の焼却施設 112㎡/日 廃油の焼却施設 150㎡/日 廃プラスチック類の焼却施設 80t/日 その他産業廃棄物の焼却施設 230t/日

3号焼却炉

混合焼却 70t/日 汚泥の焼却施設 48㎡/日 廃油の焼却施設 75㎡/日 廃プラスチック類の焼却施設 40t/日 その他産業廃棄物の焼却施設 115t/日



アウトプット



9,916t

⚠ リサイクル量

108t\

最終処分量

排水量(注)

O∓m³

9,808t/

温室効果ガス排出量 (CO₂換算)59,716t

(注)ウェステックかながわではクローズド システム(排水を外部に出さず再利 用するシステム)を採用しています。

川崎物流センター

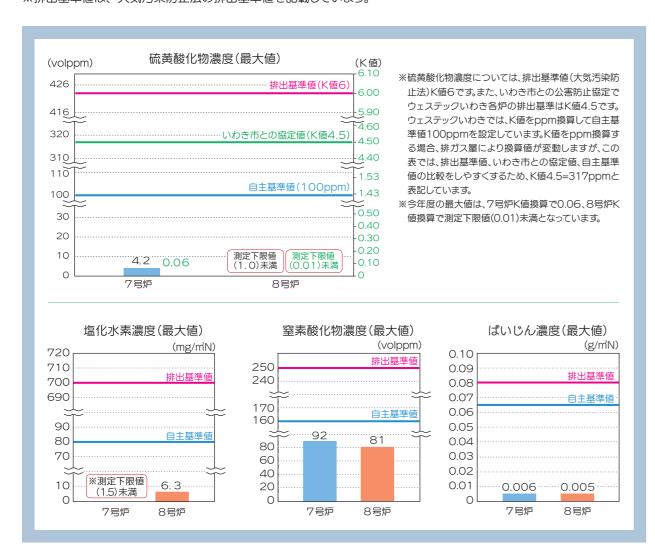


ウェステックかながわに隣接した廃棄 物の積替え・保管施設です。小型車両で 搬入された廃棄物を当社大型車両でウェ ステックいわきに搬送し、処分します。 運搬効率に配慮し、施設を運用しています。

13 12

不燃物回収

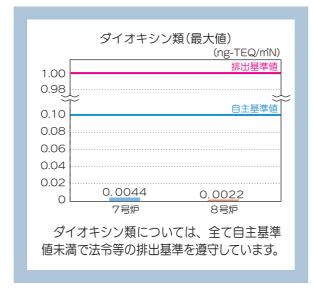
2020年度の焼却炉排煙の硫黄酸化物濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度、ばいじん濃度は、廃棄物処理施設の適正な維持管理により全て自主基準値以下で法令等の排出基準を遵守しています。 ※排出基準値は、大気汚染防止法の排出基準値を記載しています。

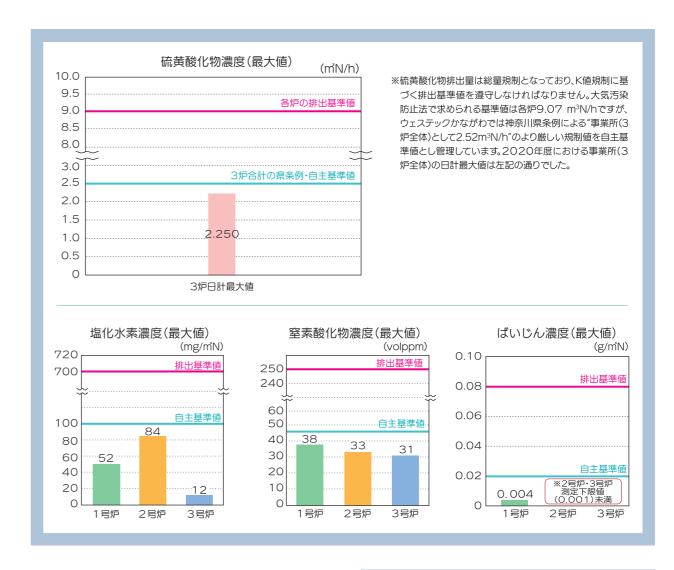


化学物質の排出、移動量

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)該当品目は31種類あり適切に届出を実施しています。ここでは大気汚染防止法附則の優先取り組み物質の中からダイオキシン類と指定物質のベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンについて記載しています。

ダイオキシン類移動量	ベンゼン排出量
511mg-TEQ/年	5.4kg/年
トリクロロエチレン排出量	テトラクロロエチレン排出量
5.4kg/年	5.4kg/年

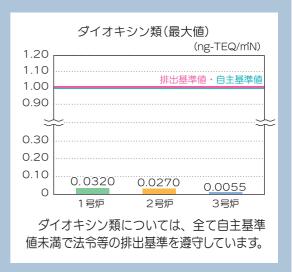




化学物質の排出、移動量

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)該当品目は1種類あり適切に届出を実施しています。

ダイオキシン類移動量 6,308mg-TEQ/年



リサイクルへの取り組み



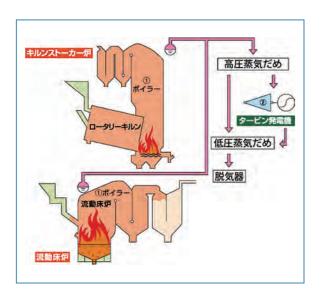




ウェステックかながわにおける廃棄物発電(サーマルリカバリー)

ウェステックかながわは焼却炉3基の排熱を回収するサーマルリカバリーにより最大4,800kWの発電能力があります。

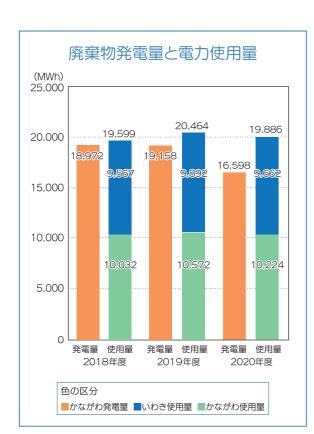
発電された電力はウェステックかながわで使用し、余剰電力は売電しています。余剰エネルギーを電力の形で社会 に還元し、環境負荷低減に貢献しています。





①ボイラー

燃焼ガスを冷却し、発生蒸気を場内設備および発電設備に供給します。





②タービン発電機

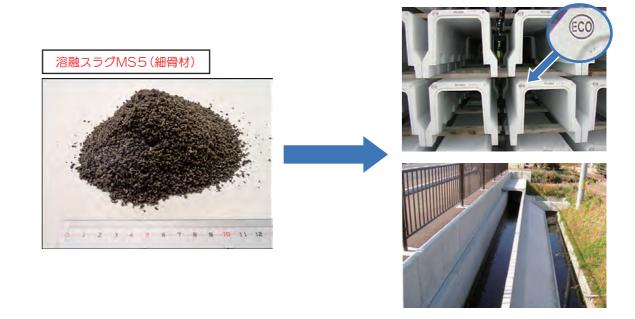
ボイラーにて発生させた蒸気により発電を行います。発電した電力は、プラント内で使用し、余剰 電力は売電します。

※このグラフは、ウェステックかながわにおける廃棄物発電量が、(ウェステックかながわ +ウェステックいわき)の全電力使用量に匹敵するものであることを示しています。

マテリアルリサイクル

当社は中間処理後に排出される自社の廃棄物の一部を外部委託によりマテリアルリサイクルしています。

●大平洋金属株式会社様(当社委託先)ご提供のリサイクル製品の使用例



●中央電気工業株式会社様(当社委託先)ご提供のリサイクル製品の使用例







リサイクル例:護岸材 (写真提供/中央電気工業株式会社)







低濃度PCB廃棄物無害化処理 12 35% 〇

W.I.Lセンター**







無害化処理の概要

環境大臣の無害化認定を受けた以下の施設で、処理を行っています。

項 目	内 容
施設の名称	7号焼却炉(ロータリーキルン式焼却炉) 8号焼却炉(ロータリーキルン式焼却炉、固定床炉)
施設の種類	廃ポリ塩化ビフェニル等 ポリ塩化ビフェニル汚染物 又はポリ塩化ビフェニル処理物の焼却施設
施設の場所	ウェステックいわき
収集運搬	あり





筐体前処理建屋

下記に記載する、すべての低濃度PCB廃棄物を処理することができます。

	低濃度PCB廃棄物			
	微量PCB汚染廃電気機器等	低濃度PCB含有廃棄物		
低濃度 PCB廃油	微量PCB汚染絶縁油 電気機器又はOFケーブルに使用された絶縁 油であって微量のPCBに汚染されたもの	低濃度PCB含有廃油 PCB濃度が5,000mg/kg以下の廃油等(主として液状物)		
低濃度 PCB汚染物	微量PCB汚染物 微量PCB汚染絶縁油によって汚染されたもの	低濃度PCB含有汚染物 PCB濃度が100,000mg/kg(※)以下の汚泥、紙くず、木くず、繊維くず、廃プラスチック類 金属くず、陶磁器くず、コンクリート破片等の不要物(金属くず等)に付着したもののPCB濃度が5,000mg/kg以下のもの		
低濃度 PCB処理物	微量PCB処理物 微量PCB廃油、低濃度PCB汚染物を処分 するために処理したもの	低濃度PCB含有処理物 PCB廃棄物を処分するために処理したものであって、PCB濃度が5,000mg/kg以下のもの(金属くず等は付着物のPCB濃度)		



増強された前処理設備(低濃度PCB前処理建屋内)

※「低濃度PCB」の定義変更への対応

低濃度PCB前処理建屋内の設備増強や燃焼処理の実証試験結 果等に基づき、2020年3月31日に国内で2例目となる5,000 ~ 100,000mg/kg(0.5 ~ 10.0%)濃度の低濃度PCB汚染物の 処分に係る大臣認定を取得しました。

当社は、法で要求される適正な処理方法に厳格に適合し、低濃 度PCBを含めた"処理困難物の適正・無害化処理"を通じて、広く 社会に貢献してまいります。

※注 「W.I.Lセンター」とは、ウェステックいわきロジスティクスセンターの略です。 (Wastech Iwaki Logistics)

2019年4月より、W.I.Lセンターの運用を開始しました。

お客様のサイトで解体しなくても、当社W.I.Lセンターなら、30tまでの大型廃電気機器を、そのまま迅速に搬出で きます。



大型の廃電気機器等を解体せずに そのまま搬入し、当センター内で保 管・解体作業ができるようになりま た。





機械解体による作業性向上と保管 スペースの活用によって、作業時間 の短縮と廃棄物保管能力の向上が図 られました。より迅速かつ柔軟な処 理サービスの提供が可能です。

最適な工法により、低濃度PCB廃棄物の無害化処理に貢献。

大型廃電気機器が置かれているサイトの状況に応じて、「現地解体工法」による搬出等にもフレキシブルに対応し、こ れまで培ってきた処理技術とW.I.Lセンターの運用により、法で定められた期限内に低濃度PCB廃棄物の無害化処理の 推進に努めてまいります。



仮設解体建屋設置



廃電気機器解体前





廃電気機器解体

廃棄物搬出荷姿



2020年度から処理が可能になりましたPCB濃度が10%以下の低濃度 PCB廃棄物を含め、大型・小型の廃電気機器、鉛を含んだ廃塗膜など、性 状を問わず多種多様な低濃度PCB廃棄物を処理しております。お困りごと があれば何なりとご相談ください!

営業本部 営業三部 副部長

緑川 賢一

環境エンジニアリング事業













環境機器の製造・納入を通して地球の環境保全に貢献しています。



環境営業部では、独自技術を活かした環境関連設備を国内外の お客様に提供することで、地球環境の保全および持続可能な社 会の構築にお応えすると共に、部員一人ひとりの環境意識向上 を図り、継続的な環境負荷低減の活動に取り組んでおります。

環境エンジニアリング事業部 環境営業部 大阪出張所長 中山 透

VOC排ガス処理設備

有機溶剤の回収、有害・悪臭物質の除去

当社のGASTAKは、排ガス中に 含まれる有機溶剤の回収や、排ガ ス中の有害・悪臭物質の除去を目 的とした画期的な排ガス処理装置 です。



GASTAK 「コンバーテック」 加工技術研究会より抜粋

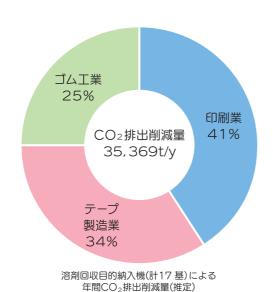
CO。排出抑制への貢献

排ガス中に含まれる溶剤成分を、処理せずに放 出すると大気中で分解され、最終的にはCO2に 変化します。

一方、回収装置で溶剤成分を液化回収すると、 排ガス中の溶剤成分をCO。に変化させることなく 再利用も可能となり、排ガス処理に起因するCO。 の発生量を削減することに貢献しています。

当社がこれまでに溶剤回収目的で納入した事 例を基に、推定される年間CO。排出削減量をグ ラフで示します。

当社はこの分野においても、引き続き環境負 荷の低減に貢献してまいります。





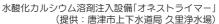
環境技術部では環境関連設備を基本計画から設計・施工・ 試運転・アフターサービスまで責任ある一貫体制で対応し、 環境負荷低減に貢献できる製品と技術を提供いたします。

> 環境エンジニアリング事業部 環境技術部 副部長 馬上 信弘

水処理設備

水質改善による水道施設の腐食防止

水道事業体向け水酸化カルシウム溶液注入設備『オネストライ マー」は全国各地の浄水場に導入実績があり、水質改善による水道 施設(浄水配水設備)の腐食防止や大幅な寿命延長に効果を発揮し、 安全でおいしい水の供給に寄与しています。





水道原水の適正な水質管理

浄水場が取水する原水において、高いpH値をコントロールする 必要がある場合、当社では安全性・取扱性に優れた独自の「炭酸ガ ス注入設備」を提供することで、浄水場における適正な水質管理の 実現を支えています。

炭酸ガス注入設備 (提供:米子市 戸上水源地)



生態系に配慮した藻類の抑制

河川や湖沼の富栄養化が進んだ結果、 湖沼・貯水池では藍藻類によって引き起 こされる「アオコ」が問題となります。

『シャロークリーン』は、アオコ発生の 必須要素の一つである「光」に着目し、水 面の一部を必要最小限で遮光することに より、水中の生態系を破壊せずに藻類の 異常増殖を抑制します。



シャロークリーン 設置前



シャロークリーン 設置後84日経過

水処理技術と社会貢献について

自然環境において、あらゆる生物と関係を保ちながら循環している水。この大切な水資源が、河川や湖沼な どの汚染により極めて深刻な危機にさらされています。

水道管の腐食を防止して赤水の発生を防ぎおいしい水を安定的に送る、汚染された廃水を浄化し美しい河川 を維持する、閉鎖性水域汚濁の象徴であるアオコを駆除し美しい湖沼を取り戻すなど、当社は独自の技術で広 分野に、潤いのある水環境の提供・維持に引き続き貢献してまいります。



「安全文化の構築」を安全衛生管理方針に 掲げて活動してきました。

安全衛生管理方針に掲げる「安全はすべてに優先する」のもと、さらなる安全意識の底上げを行い、安全文化の構築に取り組んでいます。

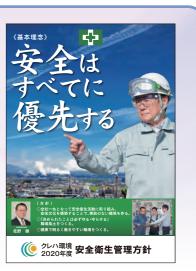
特に、墜落・転落災害の防止に関して、そのリスクが考えられる場所を改めて抽出し、必要な対策の検討、実施を継続しています。また、工事をお願いした元請事業者の方々と各種危険有害性のある場所や設備、安全対策実施内容の共有を進めるため、新たにチェックシートを作成し、運用しています。

さらに、安全意識の底上げ策の1つとして、社内で様々な教育を行えるように整備を進めています。2020年度は、特定化学物質障害予防規則の改正に対応し、金属アーク溶接等作業を行う従業員だけでなく、その作業に立ち会う従業員も含めて改正点、必要な対応等の教育を行い、健康障害防止につながるようにしました。

従業員だけでなく、関係する方々の誰もが怪我することなく家族とと もに笑いあえるように「安全はすべてに優先する」を肝に銘じ、安全衛生 活動を進めてまいります。

2020年度の取り組み

- ① 災害発生危険個所の抽出と防護対策の実施
- ②外部知見を活用した安全文化の構築
- ③ 安全管理体制の強化
- ④ 教育の充実化
- ⑤ 社長、取締役等によるパトロール
- ⑥ リスクアセスメントの充実とレベルアップ
- ⑦ 指差し呼称の徹底・定着
- ⑧ 安全意識高揚のための社内放送









社長パトロール(ウェステックかながわ)

●労働安全衛生マネジメントシステムISO45001の運用

当社では安全レベルのさらなる向上のため、労働安全衛生マネジメントシステムISO45001を、2019年3月の登録審査機関による認証審査を経て同年4月に認証登録されました。2021年1月には2回目の維持審査を受審し、マネジメントシステムの有効性が認められ、同年3月に認証登録維持となりました。今後もマネジメントシステムを有効に活用し、「誰も痛い思いをしない職場作り」、「安全文化の構築」を推進していきます。







安全衛生活動











●総合防災訓練(いわき、かながわ)

【いわき】

ウエステックいわきでは、いわき市勿来消防署 様のご協力のもと、以下の想定で総合防災訓練 を実施しました。

訓練の想定

- ①廃棄物の入った生石灰が誤って混入
- ②前処理作業時に汚泥の水分と反応し発火、 火災発生
- ③公設消防とともに消火活動中、作業員1名が負傷
- ④負傷者を病院へ搬送しつつ消火活動を行う





ウェステックいわき 2020年12月2日

【かながわ】

ウェステックかながわでは、東海沖で大地震が 発生したという以下の想定で、総合防災訓練を実 施しました。

訓練の想定

- ①東海沖で大地震が発生
- ②従業員の安否確認
- ③焼却炉および発電用タービンの緊急停止操作
- ④負傷者1名発見、救護活動を行う
- ⑤場内で火災が発生、消火活動を実施





ウェステックかながわ 2020年11月7日

●指差呼称実施状況

「指差呼称」は、作業や動作の区切りで作業対象を指差し、その名前やこれから行う動作を声に出す行為です。これにより、緊張感や集中力を高める効果が狙えるとされています。

当社でもこの「指差呼称」を取り入れ、作業時はもとより、車両運転時や工場内の歩行時など多くの場面での実施を指導しています。また、工場内で作業に当たっていただく協力会社の方にも実施励行をお願いしています。

今年度も指差呼称の徹底を啓発・教育の結果、100%の実施率となりました。今後も引き続き実施徹底を図ってまいります。

(%)

指差呼称実施率(ウェステックいわき内)

年 度 実 施	2018年度	2019年度	2020年度
人	99.9	99.7	100.0
フォークリフト	100.0	100.0	100.0
大 型 車 両	99.7	100.0	100.0
乗 用 車	100.0	100.0	100.0
2・4 t 車 両	99.2	99.7	100.0



●パトロール結果・ヒヤリハット(潜在災害)摘出状況

管理職による工場内パトロールを毎月実施しています。複数部署からパトロールメンバーが参加することにより、様々な視点から危険個所・危険状態を発見することができ、それらに対する安全対策を講じています。特に、墜落・転落、転倒、重機災害の防止に努めることを重点活動方針として、継続的な改善を行っております。また、提出されヒヤリハットからリスクアセスメントまで展開しやすいよう、管理を行い、災害の防止に努めてまいります。

災害発生件数

事故内容	年度	2018	2019	2020
重大	災害	0	0	1 ^{*/±}
休業	災害	0	1	2
不休	災害	0	2	1
赤 チ ン	災害	6	2	6
合	計	6	5	10

※注 敷地内で発生した工事元請事業者の事故

赤チン災害 応急処置や検査確認で対応可能なもの

重 大 災 害 死亡災害を含む重大人身災害

休業災害 休業4日以上の災害

不休災害 休業4日未満の災害

ヒヤリハット摘出件数

事故の	D型	_	年度	2018	2019	2020
挟	5	ŧ	n	29	15	23
巻	き	込	み	1	2	0
転			倒	237	223	173
転	落	墜	落	22	24	48
刺	傷	裂	傷	48	23	35
打	撲	激	突	104	87	81
飛	来	落	下	53	67	41
眼	部	受	傷	17	12	15
薬	傷	火	傷	76	48	51
感	電	事	故	1	4	1
交	通	事	故	392	374	391
設	備	損	害	29	15	7
そ	0	D	他	68	72	64
合			計	1,077	966	930



「安全はすべてに優先する」の基本理念の下、安全文化の構築に取り組んでまいりました。今後も様々な安全活動、安全教育のより一層の充実を図り、ひめゆり総業を含めたクレハ環境グループ、ひいては地域の安全意識の向上に努めてまいります。

環境安全本部 副本部長 橋本 裕也

●産業医による衛生講話 ~「新型コロナウイルスとその感染症(COVID-19)」

当社の産業医である釣巻医師による衛生講話が本社で 実施されました。講話は毎年実施しており、様々なテーマ を医師の目線からお話しいただいております。

2020年度は、新型コロナウイルスについて講話をいただきました。新型コロナウイルスはどのような病気なのか、感染対策として何をするべきなのかなど、ウイルスについて従業員へ分かりやすく説明していただきました。講話では感染対策の例として、マスクの着用、パーテーションの設置、手洗い、アルコール消毒などがあげられました。

釣巻医師は、「パニックを起こしたり感情的になったりせず、冷静かつ論理的に対応しましょう。」と講話を締めくくりました。



2020年10月22日











●改善報告「安全衛生キャンペーン」表彰式

「安全衛生キャンペーン」は、定常的に改善活動を実施している中で、人の安全・設備の安全・地域の 安全に対する各人の意識を高め、積極的に不安全行動・危険個所を見直し、自ら改善を行うことにより、 すべての事故およびケガの予防につなげることを目的として、9月と10月の2ヶ月間に渡って行われま した。期間中、74件の改善報告が提出され、その中から最優秀賞を含む13件が表彰されました。





2021年1月19日

●オンラインによる安全衛生教育 「Lakeel Online Media Service」の導入

株式会社ラキールによる動画配信教育サービスを導入しました。

該社の動画は、わかりやすいアニメーションでの解説、また一つ一つのコンテンツがコンパクトで気 軽に視聴が可能であり、安全教育を受講する従業員の理解促進、いつでも視聴可能な環境を構築するこ とができました。

この教育サービスの導入により、従業員の安全衛生教育の興味関心度合いが向上し、より一層の安全 衛生のレベルアップが図れるように努めます。



●漏洩対策訓練

万が一廃棄物が漏洩した際の備えとして、定期的に対策訓練を実施しています。2020年度も通運課と 環境修復課がそれぞれ訓練を実施しました。

【诵運課】

通運課の訓練は、従業員駐車場で実施しまし た。今回の訓練は、「廃棄物の運搬車両がサービ スエリアに駐車したところ、積荷のドラム缶1 本の底部にピンホールがあり、そこから廃液が 滴下しているのを発見した という想定で行わ れ、漏洩時の連絡方法、漏洩物の拡散防止・回 収作業の手順を確認しました。



2020年11月7日

【環境修復課】

環境修復課の訓練は、W.I.Lセンター内で実施 しました。訓練は、「絶縁油の入った筐体を運搬 トレイに乗せる際に移動式クレーンの操作を誤 り、筐体が倒れて中に残っていた絶縁油が漏洩 した」という想定で行われ、漏洩時の連絡方法、 漏洩物の拡散防止や建屋入口での交通誘導など、 絶縁油回収に至るまでの一連の流れを確認しま した。



2020年11月28日

●献血への団体協力



2020年6月26日、12月18日

本社前の駐車場で献血の団体協力を実施しました。毎年2回 献血の団体協力を実施しており、2020年度はあわせて51名の 従業員が献血に協力しました。

血液は人工的に作ることも、長期間保存することもできませ ん。絶えず血液を供給するためには、一度ではなく定期的に献 血に協力することが重要です。

安定した血液の供給に協力できるよう、今後も団体協力を実 施してまいります。









環境安全本部 橋本副本部長が緑十字賞を受賞

環境安全本部副本部長の橋本裕也さん(受賞当時は環境安全部長)が、令和2(2020)年度の中央労働災害防止協会(以下、中災防)緑十字賞に選出され、2020年10月8日に表彰状の授与式が執り行われました。本来であれば、中災防主催の「全国産業安全衛生大会」の中で表彰が行われますが、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により大会開催が中止となりました。この栄誉を讃えようと独自に表彰式を行い、(株)クレハの佐藤通浩取締役より橋本さんへ表彰状が手渡されました。



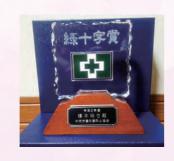


2020年10月8日

受賞に際し橋本さんからは「これまでのいろいろな方との関りがあり、今回このような名誉ある賞にたどり着くことができました。今後も当社のみならずクレハグループや、ひいては地域の安全レベルアップに貢献できるよう努めていきます。」とコメントがありました。

緑十字賞とは、長年にわたり我が国の産業安全又は労働衛生の推進向上に尽くし、顕著な功績が認められる個人及び職域グループ等に対して中災防より贈られるもので、毎年度正会員または中災防から推薦された個人等の中から一定数を緑十字賞審査委員会において審査の上決定し、中災防が主催する「全国産業安全衛生大会」において表彰が行われるものです。令和2年度は、全国より産業安全部門で40名、労働衛生部門で14名、産業安全および労働衛生部門で35名の計89名に贈られており、橋本さんは産業安全および労働衛生部門での受賞となりました。







公益社団法人神奈川県産業資源循環協会より優良従業員として表彰

公益社団法人神奈川県産業資源循環協会からウェステックかながわの従業員である西郷三保子さん、 植木武志さん、宮坂和法さんの3名が表彰されました。

この表彰は、従業員として当該事業所に10年以上勤務し、成績優秀でほかの従業員の模範となる者に送られるものです。

2020年度は、新型コロナウイルスの影響で協会の総会での表彰式が中止となったため、ウェステックかながわの研修室にて表彰を行い、佐野社長より、表彰者に感謝の言葉がかけられました。



表彰者左から 西郷さん、植木さん、宮坂さん 2020年7月16日

優秀安全運転事業所としてプラチナ賞受賞



2021年3月16日

いわき南警察署にて優秀安全運転事業所表彰 式が行われました。2020年度は、管理本部が 3年間連続で、交通事故・交通違反防止に優秀 な成績を残したことが評価され、プラチナ賞を 受賞しました。優秀安全運転事業所表彰は、安 全運転、交通事故防止に努め無事故・無違反の 成果を挙げた事業所を表彰し、さらなる交通事 故防止につなげることを目的として創設された 制度です。福島県では、交通事故防止活動によ る成果は、地域社会の交通安全に大きく貢献し ているということで、表彰を行っています。

さまざまな取り組み















いわき市不法投棄廃棄物撤去活動に参加

10月30日、一般社団法人福島県産業資源循環協会いわき方部地域協議会の一員として、いわき市不法 投棄廃棄物撤去活動に参加しました。

福島県いわき市では、毎年10月を「不法投棄撲滅強調月間」と位置付けています。その活動の一環とし て、従業員が参加し、廃棄物の撤去と不法投棄防止の啓発を行いました。





2020年10月30日

過積載防止啓発運動

11月1日の計量記念日に合わせて、ウェステックいわき、ウェステックかながわの受付にて、過積載 防止啓発運動を実施しました。計量記念日とは、計量制度に対する理解を社会全体に広めることを目的 に制定された日です。

過積載とは、車両の最大積載量を超えて物を載せることを意味します。これによって車両のバランス が崩れることで、事故の危険性が高まるだけでなく、道路や環境に対しても悪影響を及ぼしてしまいます。 当日は、「絶対にしない!させない!過積載禁止」と書かれた黄色ののぼり旗を設置し、ドライバーにタ



オルを手渡しながら、過積載禁止の呼びかけを行いました。



2020年11月1日

■ふくしま再生可能エネルギー産業フェア〜リーフふくしまに出展

郡山市のビックパレットふくしまにお いて、第9回ふくしま再生可能エネルギー 産業フェアが開催され、㈱クレハと共同 で出展をしました。

ブースでは、クレハ、国立研究開発法人 産業技術総合研究所福島再生エネルギー 研究所と共同研究している『球状活性炭 BACと溶剤回収排ガス処理装置GASTAK による有機ハイドライド法キャリア由来 水素の溶剤分離・精製技術』について展示 し、それぞれの本来の用途に加え、再生 可能エネルギー事業への可能性をアピー ルしました。



2020年10月28、29日

ケミカルマテリアルJapan2020-ONLINE-に出展



2020年10月19日~11月18日

オンライン展示会「ケミカルマテリアル Japan2020」に㈱クレハと共同で出展いた しました。今回は環境エンジニアリング事業 部のVOC排ガス処理装置(GASTAK)のWEB 掲載記事を出展し、GASTAKを導入した企業 が、コストをセーブして排ガス中の揮発性有 害化合物(VOC)の回収を実施した事例をご紹 介いたしました。

川崎国際環境技術展に出展

オンラインで開催されました、第13回川崎国際環境技術展に出展いたしました。「持続可能な社会への 貢献」部門に出展し、ウェステックかながわにおける事業内容や再生可能エネルギーへの取り組みについ てご紹介いたしました。 (2021年1月21日~2月5日)

さまざまな取り組み











交通安全講話および交通KYトレーニング

いわき南警察署交通課竹森係長を講師にお招きし、交通安全講話を開催しました。当日は、ウェステックかながわからもテレビ会議で従業員がリモート参加し、交通事故の発生状況、車両運転の際の注意事項などの説明を熱心に聴講しました。

講話に引き続き、交通KYが行われ、道路に潜む危険を予測し、適切に対応するトレーニングを通して 交通事故を未然に防止することを学びました。





2020年12月15日

食と放射能に関する勉強会

ウェステック事業部の環境教育の一環として、食と放射能に関する勉強会が行われました。

この説明会は定期的に行われ、今回は講師として公立大学法人福島県立医科大学付属病院放射線腫瘍 学講座講師 佐藤久志先生をお招きし、「放射線の基礎知識と健康影響」という演題で講演していただきま した。

2011年の東日本大震災から約10年が経過し、あらためて福島県の原子力災害について、内部・外部被ばく、また放射能による人体への影響を学びました。



2020年12月17日

ハラスメントのない職場つくり

職場におけるハラスメントは従業員個人の尊厳を傷つけたり、能力の有効な発揮を妨げたりするだけでなく、職場秩序や業務の遂行を阻害するなど、社会的評価にも影響を与える問題です。

当社はパワハラだけでなく、一切のハラスメント行為を許しません。従業員全員がハラスメント問題に対して常に高い意識を保てるよう、今回の労働施策総合推進法の改正や、当社の方針について従業員に周知を行いました。さらにオンラインによる、ハラスメント防止研修も実施いたしました。これらの取り組みはすべて、社員が安心して働ける職場作りを念頭に置いて行っています。

女性がかがやく職場つくり

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく行動計画

2021年3月11日 策定

女性従業員を増やし、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

- 1. 計画期間 2021 年 4 月 1 日 \sim 2026 年 3 月 31 日
- 2. 当社の課題
- (1) 女性の応募者がそもそも少ない。
- (2) 柔軟な働き方に資する制度の利用者数が少なく、偏りがある。
- 3. 目標と取組内容・実施時期

目標1:女性の応募者を応募者総数の20%以上に増加させる。

(取組内容)

- ●2021年 4月~ 女性の応募者を増やすため、募集学科の枠を広げる。
- ●2021年 4月~ 採用担当に女性を配置し、業種イメージを改変する。
- ●2021年 6月~ インターンシップ学生の受入枠を広げる。

目標2:柔軟な働き方に資する制度の利用者を10%以上に増加させる。

<取組内容2

- ●2021年4月~ 制度の周知および理解により利用促進を図る。
- ●2022 年 4 月~ 利用実績の周知をおこなう。
- ●2023 年 4 月~ 制度利用が進まない部署においては、利用が懸念される要 因を把握し、解決策を検討する。

以上

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)は、女性に対する採用、昇進等の機会の積極的な提供及びその活用と、女性の職業生活と家庭生活との両立に関し、本人の意思が尊重されるべきことなどを基本原則として、女性の職業生活における活躍を促進し、豊かで活力のある社会の実現を図ることを目的としています。

当社でも行動計画を策定し、女性の職業生活における活躍を促進してまいります。



業界誌「INDUST」で表紙を飾る当社女性社員

出典:公益社団法人全国産業資源循環連合会よりいんだすとバックナンバー一覧>2019年9月号No.383 https://www.zensanpairen.or.jp/books/indust/6028/

ひめゆり総業のさまざまな取り組み











当社は2019年4月1日にひめゆり総業株式会社を完全子会社化いたしました。

最終処分場を営む「ひめゆり総業株式会社」を完全子会社化することにより、産業廃棄物の収集運搬か ら中間処理、最終処分までの一貫したサービスの提供が可能となり、より一層お客様や地域の皆様のニー ズに応えられる体制となりました。

今後も引き続き、廃棄物の適正処理を通じて地球環境の保全に努め、地域社会とともに発展する会社 を目指してまいります。



2018年に完成した平太郎第三期処分場

ひめゆり監査委員会開催

10月31日に「ひめゆり監査委員会」を開催しました。「ひめゆり監査委員会」は、近隣の方、近隣共有地 の代表の方、周辺住民の代表の方(区長)の委員からなり、例年は年に2回開催されておりますが、2020 年度は新型コロナウィルス感染症の影響で年1回の開催となりました。

開催当日は委員長を議長として、委員が処分場の現地監査、会議室での業務監査(搬入状況、施設管理状況、 環境復興基金の状況、等の確認)を行い、意見、疑問、要望等を発言し、ひめゆり総業がそれに対してお 答えするという流れで進行しました。

今後も、近隣の方々との有意義で開かれたコミュニケーションの場として、ひめゆり監査委員会を継 続してまいります。



2020年10月31日

■ 危険を予知~ KY教育

ひめゆり総業において、当社 環境安 全本部 橋本裕也さんが講師となり、毎 月2回の頻度でKY教育を実施しました。 危険予知訓練(KYT)は、危険を予知して 安全を先取りし、事故を未然に防止し、 また、チームで話し合うことで、参加す るメンバーの危険に関する感受性を高め る訓練です。2021年度も継続して活動を 実施し、安全を先取りする感受性をさら に高めていきます。



総合防災訓練



2020年9月18日

- 9月18日に総合防災訓練を実施しました。
- 今回の訓練では、3つの重点方針を掲げました。
- ①社外で事故が発生した事を想定した訓練を体
- ②本部隊と現場隊の連絡の流れを確認する。
- ③外部関係機関に対して的確に情報提供、報告、 説明する。

廃棄物の運搬中、社外で漏洩したという設定で行 い、漏洩への対応と、連絡体制の確認を行いました。

災害対応に協力~地域住民に駐車場を開放

昨今、特に大雨による災害が全国的に拡 大しています。ひめゆり総業では、災害時、 大雨等で浸水の恐れのある地域の住民の方 が一時的に避難できる場所として、駐車場 を開放しており、非常時における地域の方々 の安全確保に貢献しています。



当社は、人と社会、そして地球環境との調和を大切にする地域に根ざした会社として、これからもたゆまぬ努力を続けてまいります。

沿革	
1971年 12月	吳羽梱包株式会社設立
1975年 10月	社名を呉羽業務株式会社に改める
1977年 3月	福島県産業廃棄物収集・運搬業・処分業許可取得
1984年 7月	社名を呉羽環境株式会社に改める
1986年 10月	7号焼却炉 自社開発により設置、稼働
1993年 5月	8号焼却炉 自社開発により設置、稼働
1998年 3月	ISO14001認証取得
1998年 4月	7号焼却炉 自社開発により更新
2006年 4月	社名を株式会社クレハ環境に改める
2006年 6月	資本金を2億4000万円に増資
2010年 4月	かながわ事業所を開設
2011年 4月	川崎物流センターを開設
2012年 4月	環境ソリューション事業部を開設
2014年 4月	ウェステックパークをウェステックいわきに、
	かながわ事業所をウェステックかながわに改める
2017年 3月	ISO9001認証取得
2019年 4月	ひめゆり総業株式会社を完全子会社化
	W.I.Lセンター開設
	ISO45001認証取得

営業に関するお問い合わせ

廃棄物に関するお問い合わせエン営業本部 TEL 0246-63-1331環境FAX 0246-63-1332

エンジニアリングに関するお問い合わせ

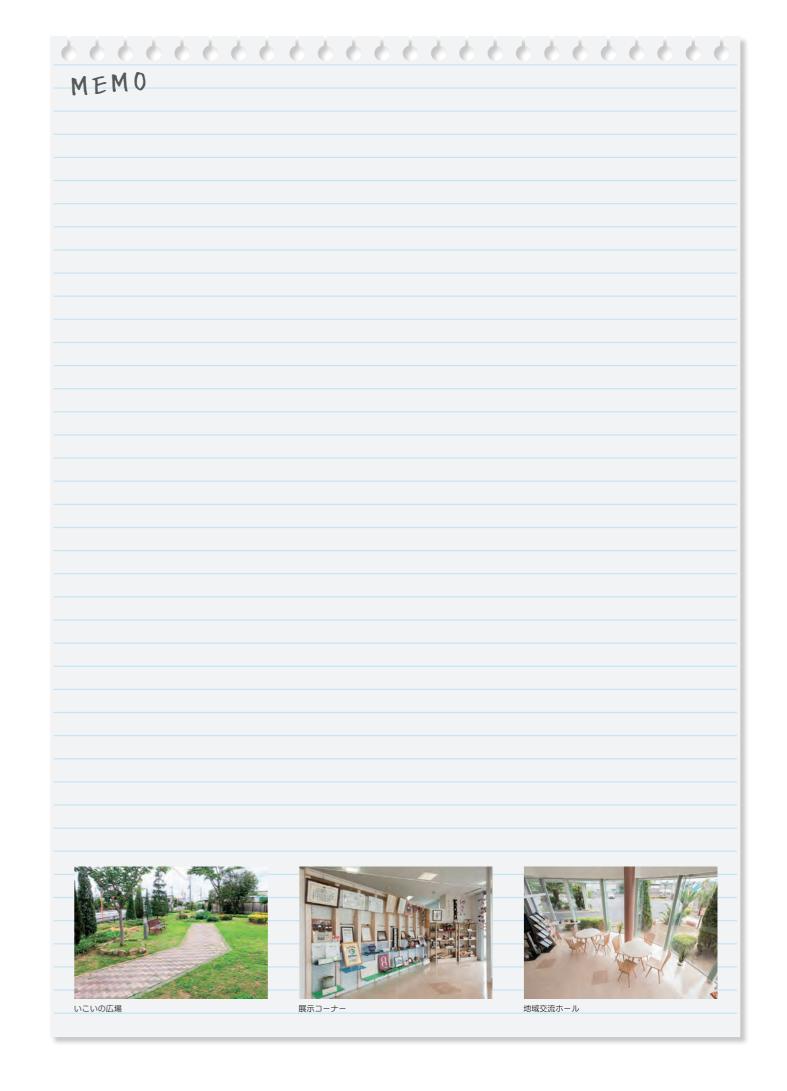
環境営業部 TEL 0246-63-1358 FAX 0246-63-1359

本書に関するお問い合わせ

環境安全部環境品質課

TEL 0246-63-1333 FAX 0246-63-1232

本環境報告書2021は、ウェブサイトでも公開しております。 https://www.kurekan.co.jp/information/





本 社

所在地:福島県いわき市錦町四反田30番地





ウェステックかながわ

所在地:神奈川県川崎市川崎区千鳥町6番1号







読みやすい、フォント 植物油溶剤のインキを ワークスUD (ユニパー 使用しています。 サルデザイン) フォン トを本文に使用してい

●この印刷物は、「FSC認証紙」を使用しています。

(修 株式会社 クレハ環境

福島県いわき市錦町四反田30番地 https://www.kurekan.co.jp/

◆お問い合わせ先◆

環境安全本部 TEL. 0246-63-1333 FAX. 0246-63-1232

2021年9月発行